

『オンラインでつながろう！

1. 17. 祈りのつどい』

2021年1月17日(日)午後1:30

<第一部 小礼拝『祈りの鎖』>

司会：川上盾 奏楽：徳江由利

前奏

招きの言葉 哀歌3:17-23a (旧P.1289)

讃美歌 425 「こすずめも、くじらも」

聖書 詩編126 (旧P.971)

ルカによる福音書6:20-23 (新P.112)

ローマの信徒への手紙5:1-5 (新P.279)

祈りの鎖 (ZOOM参加者一同)

讃美歌 528 「あなたの道を」

交読祈禱 『巡礼者の祈り』

後奏 (一同黙禱)

<第二部 各教会の近況報告>

神よ、1月17日、阪神淡路大震災の起こった日に
わたしたちは、あなたのみ前に立っています。

あなたはわたしたちに
いのちを与えて下さるお方です。

震災の出来事で学んだ、いのちに関する課題を
わたしたちが忘れないように、導いて下さい。

苦しみのただ中で

わたしたちは、
あなたが与えられた平和の約束を祝います

抑圧のただ中で

わたしたちに与えられた解放の約束を祝います

疑いと絶望の中で

信仰と希望の約束を祝います

恐れのみだ中で

喜びの約束を祝います

罪と腐敗の中で

救いと確信の約束を祝います

死のみだ中で

永遠のいのちの約束を祝います

**新しい社会の建設のために、
わたしたちは自らの生き方と、社会の変革を求めます**

神さま、わたしたちが自分自身と世界とを
変えることができるヴィジョンを与えて下さい

また、わたしたちが神と自らに対して
真実であると言える勇気を与えて下さい

**あなたのひとり子である
イエス・キリストの御名によって祈ります アーメン**

1. ZOOM参加者各自が、「3行(3センテンス)の祈り」
を順番につなげて、ひとつの祈りをささげます。

(例. コロナウイルスによる困難を耐え忍ぶ力をお与え下さい。
この苦難を克服するために働く人々の健康をお守り下さい。
群馬地区の諸教会の歩みが、祝福のうちに導かれますように。)

2. 祈り冒頭の呼びかけの言葉(「天の神さま」)、および祈り最後の締めくくりの言葉(「この祈りをイエス・キリストの御名によってささげます」)は、司会者が代表して言いますので、各自は言わなくてもいいです。

3. 祈る順番は、各自に番号を振り分け、ZOOMの画面に映し出します。番号を読み上げることはいたしませんので、画面を見て、自分の番号が映し出されたら、祈りをささげて下さい。

4. 早口だと音声のとぎれがちになります。ゆっくり、はっきりとご発声ください。

5. 祈りの内容は、事前にすり合わせることはいたしません。他の人と重なる内容でもOKです。できればメモをして、3行以上にならないようご配慮下さい。

6. 当日1月17日は、阪神淡路大震災が起こった日、震災から丸26年になる日でもあります。そのことを覚える祈りは、最後の「交読祈禱(巡礼者の祈り)」に入っていますので、各自の祈りの言葉に必ずしも入れなくても構いません。(もちろん入れても構いません。)

7. Youtubeで「観るだけ参加」の方も、チャット欄に祈りの言葉を書き込む形で「祈りの鎖」に加わることができます。書き込まれた祈りの言葉は、司会者が代読します。